

伝統技法「三ツ緒伐り^{みつおぎ}」と森林文化を学ぶ研修会を開催します

市では県立森林文化アカデミーと連携協定を締結し、「中津川市森の担い手育成構想」に沿って、学生の研修を受け入れています。

この度、15人の学生が参加し、中津川市川上（かわうえ）地内の市有林で、伝統的な伐倒技法である「三ツ緒伐り」の研修会を開催します。

■日時

令和5年4月14日（金）9時～12時（雨天時：4月19日（水）に延期）

※取材を希望される場合は、4月13日（木）までに下記担当者へご連絡ください。

■場所

中津川市川上地内 市有林（中津川市川上1056番41付近）

【集合場所】夕森公園キャンプ場管理棟（中津川市川上1057-4）

■参加者

裏木曾三ツ伐り保存会 5人

県立森林文化アカデミー エンジニア科2年生・クリエイター科2年生 合計15人

■内容等

・「裏木曾三ツ伐り保存会（会長 早川 正人 氏）」の会員が、「三ツ緒伐り」により、樹齢約100年の東濃桧1本を伐り倒します。

・「三ツ緒伐り」は、伊勢神宮の式年遷宮の御用材の伐採などで披露される、木の幹に三方向から斧を入れて伐り倒す伝統的な伐倒技法です。



■岐阜県立森林文化アカデミーとの協定

岐阜県立森林文化アカデミーと中津川市は、令和5年度4月に連携協定を再締結し、「中津川市森の担い手育成構想」に沿って、学生の研修の受け入れや市内の林業グループが取り組む森林学習等などへの講師派遣などを相互に行い、森の担い手を育成することで連携協力しています。

お問い合わせ先

農林部 林業振興課 担当者：桂川

電話：0573-66-1111（内線245）